

教員等向け手引き書

小 中 高 大

地球環境について、児童や生徒が単に知識や理解を深めるだけでなく、より深く自分事として捉え、未来に思いをはせることができるような教材を開発しました。授業の導入や復習、発展学習等に、積極的にご利用ください。

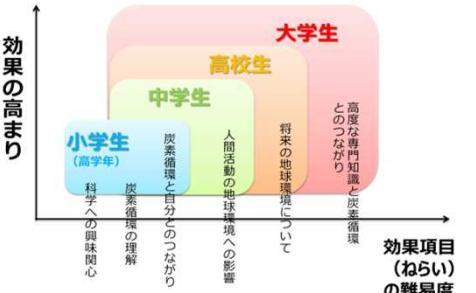


■あらすじ

主人公ナオコは、顕微鏡でさまざまなものを観察することに熱中している少女。ある日、ナオコは幼なじみのサトルから、宇宙人が地球に調査にやってきていると聞かされます。すると突然、不思議なカメラが2人の目の前に現れ、いくつかの映像を見せ、消え去ります。10年後に再び2人の前に姿を現した謎のカメラが見せた映像には、黄色く光る粒がいろいろな生き物の体を通りながら旅を続ける様子が…。光る粒をときおり思い出しながら、その粒と自分の関係に次第に気づいていくナオコ。そして宇宙飛行士になったナオコが、宇宙から地球をみつめたとき、これまでの不思議な体験が一つにつながり、大切な真実にたどり着きます。

■教材提供について <https://www.miraikan.jst.go.jp/resources/provision/encounterwithearth/>

映像に登場する循環シーン



映像と事前事後学習による効果

■教科書とのリンク

小学校	「理科(4年)」月や星の見え方 空気と水 「理科(5年)」人のたんじょう 「理科(6年)」地球と私たちのくらし 生き物のくらしと環境 地球上に生きる 「社会(5年)」わたしたちの生活と環境	高等学校	「地学基礎」宇宙のすがた 地球の環境 「生物基礎」生物の多様性と生態系 「生物」生態と環境 「科学と人間生活」科学と技術の発展 物質の科学 生命の科学 宇宙や地球の科学 これからの科学と人間生活
中学校	「科学(1年)」身の回りの物質 「科学(2年)」化学変化と原子・分子 「科学(3年)」地球と宇宙 地球と私たちの未来のために		

問い合わせ先

日本科学未来館 オープンコンテンツ担当

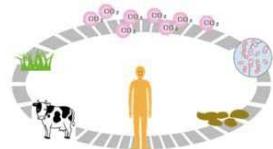
open-contents@jst.go.jp

事前事後学習の内容によって、小学生～大学生までの授業展開が可能です

■学習のねらい（例）

物質循環の本質的理解

- ①自分も循環の流れの中にいることに気がつく
- ②人間活動による循環の乱れが環境問題につながっていることを理解する
- ③将来の地球環境について考え、意見を交換し合い、発表を行う



■授業の流れ（例）

